

みやぎのだより

No. 139

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和6年3月25日



遠田支部 (写真上) ・加美支部 (写真下)

CONTENTS

栗原支部研修会の開催……………	1	畜舎環境美化コンクール審査会……………	5
青年部本部研修会の開催……………	1	飼料用トウモロコシで起こる苗立枯病対策……………	7
支部活動の一環としてボウリング大会が 開催されました!……………	2	飼料情勢……………	9
「第3回牛乳ひげスマイルコンテスト」 結果発表!……………	3	令和5年度 生乳生産実績……………	10
酪農動向調査……………	4	人事のお知らせ……………	10
生乳生産管理チェックシートの 記帳について……………	4	理事会通信……………	10
		牛乳・乳製品を利用したレシピ紹介……………	11
		編集後記……………	11

栗原支部研修会の開催

指導課

1月31日(水)に栗原市築館の「仙台総合会館」において、「夏場の草地管理」と題して栗原支部の研修会を開催しました。

講師に雪印種苗株式会社東北営業部白石営業所の島田大樹係長を迎え、夏枯れ対策として、暑さに強い品種を混播する事や刈取の高さを調整し2番草の収量の永続性の向上、雑草侵入抑制効果や夏枯れしてしまった場合の対応策などについて講演していただきました。

支部員のほか、青年部員、婦人部員合わせて19名が参加され、今後の良質な自給粗飼料生産に向け、有意義な時間を過ごしました。



▲ 栗原支部研修会の様子

青年部本部研修会の開催

指導課

1月16日(火)に仙台市太白区「茂庭荘」において、青年部員14名が参加し、久しぶりに顔を合わせての研修会を開催しました。

講師に、全酪連 酪農生産指導室 研究員の田中眞二郎さんを迎え、「厳しい状況をどう乗り切るか～一緒に考えてみましょう～」と題して行いました。

飼料の高騰等で今は大変厳しい状況ではありますが、いかにして今を耐え忍び、苦難に負けまいと、部員からは様々な質問がでておりました。部員にとっては、大変有意義な時間を過ごしました。



▶ 青年部研修会の様子

支部活動の一環としてボウリング大会が開催されました！

指導課

2月7日(水)に加美支部、2月26日(月)に遠田支部が大崎市「ファンキーボウル古川」にて、コロナ感染拡大防止対策を徹底し、4年ぶりにボウリング大会を開催しました。

ゲームが始まり、ストライクやスペアを出した時の爽快感や高揚感はストレスの解消となりました。それぞれのプレーをみんなで一喜一憂し、個人ごとの勝負ではありましたが、それ以上に支部の皆さんと親睦を図ることができ、また、普段見ることができない皆さんの意外な一面を垣間見ることができた笑顔溢れる大会となりました。

今後、限られた中ではありますが、様々な活動を通して支部をより一層盛り上げていきたいと思えます。



加美支部



遠田支部



「第3回牛乳ひげスマイルコンテスト」結果発表!

販売課(普及協会)

昨年に引き続き、ミヤギテレビ放送共催で、牛乳を飲んだ後の“牛乳ひげ”になった子供の写真コンテストを実施しました。

「楽しく飲んで、笑顔になろう!」をテーマにテレビCM等で告知・募集した結果、点の応募があり、グランプリ1名、宮城県牛乳普及協会賞5名、ミヤギテレビ賞5名を選出し、入賞作品でテレビCMを制作し放送いたしました。

ご応募いただいた作品は、ホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

第3回 グランプリ

受賞おめでとう
ございます!



たくさんのご応募
ありがとうございました!



「そっくり牛乳ヒゲ」

【宮城県牛乳普及協会賞】



「サイコー!!!」



「お庭で一緒に♪」



「朝に一杯」



「おかわりちょーだい!」



「プハアア、もう一杯!!!」

【ミヤギテレビ賞】



「おやすみ前の一杯!」



「ぶはーNo Life,No Milk.」



「朝の一杯」



「かんぱ〜い!」



「牛乳デビューしたよ」

令和6年2月1日現在の宮城県酪農動向調査結果をご報告します。当組合においては生乳出荷戸数197戸、乳牛飼養頭数は9,357頭、1戸あたりの平均飼養頭数は47頭となっております。飼養頭数が減少していることから、後継牛の確保が大きな課題となっております。なかでも育成牛の減少の要因には、畜産クラスター事業関連が令和4年度をもって終了したことも要因の一つと考えられます。

宮城県酪農動向一覧

【前年同月比】

(単位:戸・頭)

組合名	令和6年2月1日						令和5年2月1日						比較増減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛18ヶ月以上	18ヶ月未満育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農	197	9,357	5,894	719	986	1,758	210	10,220	6,309	829	942	2,140	-13	-863	-415	-110	44	-382
全農宮城県本部	50	2,334	1,509	157	306	362	56	2,525	1,593	190	291	451	-6	-191	-84	-33	15	-89
宮城酪農	89	3,931	2,479	318	392	742	96	4,233	2,668	334	382	849	-7	-302	-189	-16	10	-107
宮城県	336	15,622	9,882	1,194	1,684	2,862	362	16,978	10,570	1,353	1,615	3,440	-26	-1356	-688	-159	69	-578

生乳生産管理チェックシートの記帳について

生乳生産管理チェックシートへの記帳・記録管理は順調でしょうか。

チェックシートは、酪農家が日々の生乳生産の記録や農薬、肥料、抗生物質製剤等の使用に関する記帳・記録を行い保管するものです。

食品安全基本法、食品衛生法による食品事業者として、記帳・記録・保管が義務となっておりますが、食品への安全・安心に対する社会的要求が高まっている今、生産者としての自己防衛と国産牛乳・乳製品への信頼向上を図るために必要な作業になりますので必ず記帳するようにしてください。

組合として、指導担当者が調査及び指導を行いますので、よろしく願いいたします。



畜舎環境美化コンクールは、畜産物の消費拡大の推進と酪農現場の環境保全意識向上を図るとともに、経営の安定的発展を目的に毎年開催しております。

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため審査員の方々には在宅審査をお願いいたしました。

審査の結果、最優秀賞には婦人部栗原支部の鈴木咲子さんが選ばれました。おめでとうございます。

尚、組合では、来年度も引き続き婦人部の皆様にご協力をいただき、5月下旬から6月上旬頃に組合員全戸へ花苗を配布し、美化運動並びに美化コンクールを実施いたします。婦人部の皆様ぜひご参加いただきますようお願い申し上げます。

令和5年度

畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表



最優秀賞

栗原支部

鈴木咲子さん



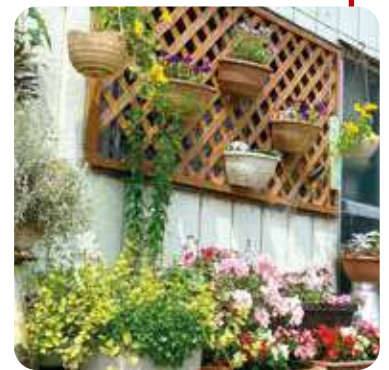
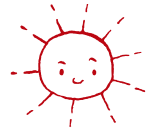
令和5年度

畜舎環境美化コンクール 入賞作品発表

優秀賞

仙南支部

佐久間幸枝さん



優秀賞

石巻支部

須藤しづ子さん



飼料用トウモロコシで起こる苗立枯病対策

1. 苗立枯病とは

苗立枯病は、糸状菌によって引き起こされる種子や苗が腐って枯れてしまう病気です。出芽前に感染し枯死する場合もありますが、特に2～4葉期に萎凋枯死するケースが多い病気です。感染した苗の茎は褐色になり、地際付近で柔らかくなり、発育不良、黄化、萎凋し、さらに症状が進むと枯死に至ります。

原因となる糸状菌は、トウモロコシの残渣や土壌中に生息しており、種子や根に付着して感染します。特に低温ストレスによる発芽の遅延と発芽後の生育遅延は、種子や根への感染リスクを高めます。その他にも種子に付着した糸状菌は種子や根の傷んだ箇所から侵入し腐敗させます。種子や根の傷みの原因は様々で、上述した低温ストレスをはじめ、土壌の多湿条件(酸欠状態)、ハリガネムシなどの虫害、除草剤による薬害などがあり、さらに未熟堆肥やスラリーの多投は糸状菌を増殖させる一因となります。これらが複合的に作用することにより苗立枯病を引き起こすと考えられます。生育初期にトウモロコシが枯死する原因としては「苗立枯病」以外にもいくつか考えられることから、本稿では総合的に「苗立枯症状」と表記することといたします。



▲ 苗立枯病症状により著しく生育停滞を起こしている個体(右)と健全に生育した個体(左)



▲ 土壌水分が高い場合、遊走子という泳ぐ胞子を形成し連続的に症状が発生する。



▲ 2～4葉期を過ぎても症状が現れ枯死に至る場合もある。

2. 「苗立枯症状」を予防するには

「苗立枯症状」を予防するには苗立枯症状を予防するには、(1)原因となる糸状菌をできるだけ増やさないように栽培(耕種的対策)し、(2)苗立枯症状が発生しにくい品種を選定することが有効です。どちらか一方の対策を取ればよいという訳ではなく、両方の対策を合わせることで被害を軽減します。

(1)耕種的対策

①低温による発芽と生育の遅延

低温により発芽に時間がかかって冷涼な土壤に放置されたトウモロコシの種子は、大きなストレスを受け糸状菌に感染しやすくなります。早春播種を計画する場合は、発芽が極端に遅くならないように播種期を設定しましょう。

②土壤の多湿条件

苗立枯症状の主な原因である糸状菌の多くは多湿条件を好みます。加えて、トウモロコシは多湿により酸欠状態となりストレスを受けるため、排水不良の圃場は苗立枯症状が発生しやすい環境です。明渠やサブソイラ等により排水性を改善します。

③ハリガネムシなどの虫害

ハリガネムシやネキリムシ(タマナヤガ等の幼虫)は土壤中に潜み、種子から出芽したトウモロコシの幼苗を食害します。食害で枯死に至らなかった場合も、食害箇所からは糸状菌が侵入しやすく、苗立枯症状が発生しやすくなります。圃場周辺のイネ科雑草をこまめに除草したり、生堆肥の施用を避けたりすることでこれら害虫の増殖を抑えることができます。播種前または播種後にダイアジノン粒剤5を散布することも有効です。

④除草剤による薬害

薬害ストレスは苗立枯症状を増長します。使用に際しては各農薬ラベルに記載されている「効果・薬害などの注意」をよくご確認いただき、薬害を起こさないようご留意ください。

⑤殺菌剤の塗布

原因となる種類の糸状菌に有効な殺菌剤を播種前の種子に塗布することで被害を軽減できます。飼料用トウモロコシに使用可能な殺菌剤として「オーソサイド水和剤80※」や「キヒゲンR-2ロアブル※」などがあります(※2023年11月現在)。使用にあたっては各農薬の使用方法などラベル記載内容を遵守してください。また殺菌剤によって適用となる菌の種類が異なりますので、効果が低い、或いは効果がないと感じられた場合には、殺菌剤の変更もご検討ください

北米コンテナ船情勢

1月に引き続き、北米西海岸航路は本船スケジュールに乱れが発生しています。1月中旬には北米全体に大寒波が襲い、内陸州でも凍結や暴風注意報が発令されました。その影響により内陸に向かうトラック数が減少し一時的に不足となり、一部で遅延が発生しています。ワシントン州では大寒波による雪の影響でエレンズバーグとシアトル・タコマ港を結ぶ州間高速道路で事故が発生し、区間閉鎖や一般道路の混雑も発生してスケジュール悪化に拍車をかけている状況です。輸出業者も出荷の遅れに対して改善の兆しがなく、注文に対して半分程度しか出荷出来ていないこともあり、スケジュールの安定までは時間がかかる見込みです。

また、降水量不足の懸念があるパナマ運河では通行する船舶の通航隻数の制限を行っています。11月の降雨により水不足は一部解消し、通航隻数も緩和されましたが、通常隻数には戻っていない状況です。パナマ運河岸は雨季に入る4月末には水位を確保出来ると予想していますが、今後の状況には注視が必要です。

スエズ運河近くの紅海ではイエメンの親イラン武装組織フーシ派による商業船への攻撃が続いているため、各船社はスエズ運河を経由できず、喜望峯経由での運行に変更しており、世界的に輸送効率が大幅に低下しています。状況は悪化しているため、スエズ運河経由航路の運行再開にはまだ時間がかかる見込みです。

輸入粗飼料

①アルファルファ

主産地ワシントン州エレンズバーグでは降雨や降雪の影響により屋外で原料草を保管している場所まで行くことができず、米国内輸送にも影響が出ています。2月も降雨予想から輸送の遅れが続く見込みのため、今後のスケジュールには注視が必要です。また、23年産は中～低級品が多くなりましたが、輸出業者は生産コスト上昇による経費削減のためビニールシートの枚数を減らしたことで降雨や降雪の被害が発生し、輸出出来ない品質になっています。そのため、中～低級品の産地在庫も限定的となっています。

②チモシー

(US産)

23年産は上級品不足の影響により、現在も米国内外から強い引き合いが来ており、低級品の在庫は完売となっています。24年産の作付面積については、23年産の価格下落により換金性が高い作物への転作が予想されていますが、農作物全般の相場が下がっていることから、作付面積は変わらないとの声も出ています。

(カナダ産)

主産地アルバータ州中部クレモナ地区、南部レスブリッジ地区では12月は暖冬で温暖な日が続き、1月は大寒波で急激に気温が下がり氷点下20℃～30℃の日が続きましたが、2月は春先並の気候となっています。暖冬でカナダ国内酪農家向けの越冬用需要が軟化し、引き合いは例年より少なくなっています。

③豪州産オーツヘイ

23年産オーツヘイの作況は全豪全体で降雨が少なかった影響により大半が上級品の発生で、中～低級品の発生は限定的となりました。

ウィートストローについて、収穫は終了していますが、南豪州と東豪州では12月以降、収穫時に降雨が続いた影響で出荷が限定的になる見通しです。西豪州は降雨が少なかったものの、輸出業者はオーツヘイの中～低級品需要を補うためにオーツヘイとブレンドして出荷しておりウィートストローの需要は増加しています。

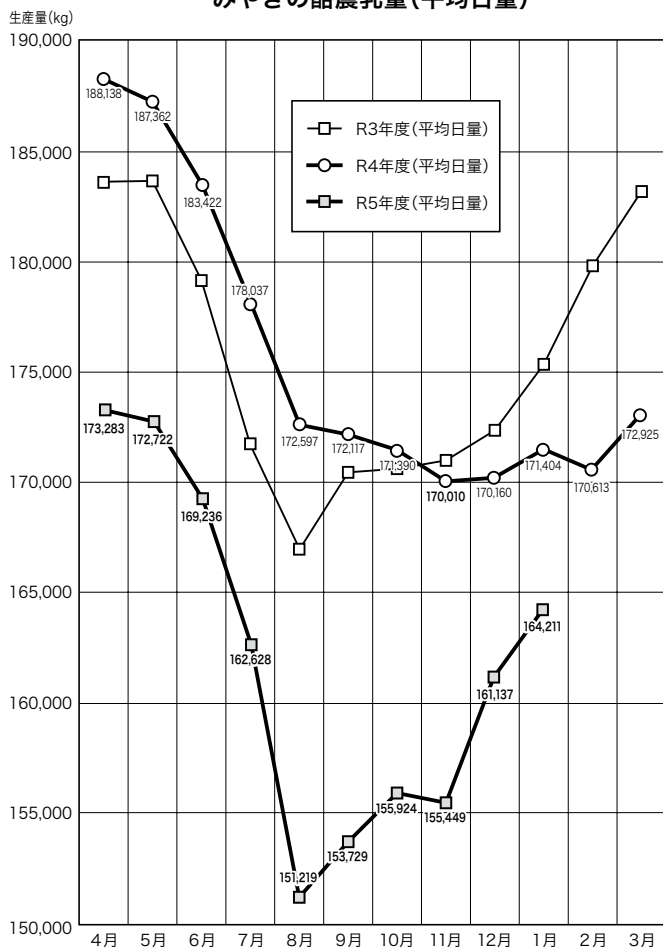
豪州コンテナ船情勢

10月上旬より港湾労働者組合港湾施設で港湾作業を停止するストライキが断続的に発生していましたが、賃上げの待遇改善を行うことで大枠合意となりました。合意によりストライキは終了となりましたが、本船スケジュールの乱れの解消には数週間掛かる見込みです。

令和5年度生乳生産実績

販売課

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和5年度生乳生産実績(4月～1月 標準進捗率83.84%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	21	7,007,165.0	7,271,306.8	96.37	8,540,424.5	82.05
蔵王支部	21	6,436,210.0	7,029,370.0	91.56	8,292,107.6	77.62
柴田支部	12	3,147,536.0	3,100,287.0	101.52	3,656,818.4	86.07
伊具支部	13	3,133,831.0	3,788,155.0	82.73	4,391,264.6	71.37
仙台支部	9	2,546,781.4	2,916,727.0	87.32	3,376,791.8	75.42
名取支部	3	423,542.0	573,677.0	73.83	644,325.1	65.73
黒川支部	4	403,601.0	691,638.0	58.35	770,506.3	52.38
大崎支部	16	2,536,179.0	2,705,328.0	93.75	3,166,240.1	80.10
遠田支部	12	7,452,727.0	8,315,531.0	89.62	9,708,527.1	76.76
加美支部	6	1,328,517.0	1,413,182.0	94.01	1,666,432.3	79.72
鳴子支部	6	1,294,174.0	1,457,567.0	88.79	1,706,131.9	75.85
栗原支部	26	4,593,500.0	4,835,442.0	95.00	5,667,710.8	81.05
登米支部	23	5,556,048.0	6,095,600.0	91.15	7,138,972.7	77.83
本吉支部	9	964,410.0	1,107,238.0	87.10	1,290,700.4	74.72
石巻支部	5	355,539.0	573,820.0	61.96	653,287.6	54.42
豊里支部	10	2,048,815.0	2,115,186.0	96.86	2,509,949.5	81.63
みやぎの酪農	196	49,228,575.4	53,990,054.8	91.18	63,180,190.5	77.92

※戸数は、1月現在の出荷戸数となります。

人事のお知らせ

総務課

区 分	氏 名	人 事	発 令 日	備考(旧職)
正職員	冨塚 幸広	定年退職	令和6年1月31日	総務課長
正職員	日野 裕治	総務課長(兼)販売課長	令和6年2月1日	販売課長
有期職員	冨塚 幸広	定年者再雇用 (総務係長)	令和6年2月1日	—

理事会通信

総務課

【第10回理事会】

開催日 令和6年1月29日

付議事項 第1号議案 総務委員会および業務委員会からの答申について
(令和6年度事業計画骨子(案)について)

【第11回理事会】

開催日 令和6年2月29日

付議事項 第1号議案 令和5年度決算推定(収支見込)について
 第2号議案 総務委員会からの答申について(業務管理組織のあり方について)
 第3号議案 能登半島地震災害義援金の支出について
 第4号議案 役員賠償責任保険への加入について



ドリアレシピ

Miyagino milk recipe No.6



パパッと簡単ドリア！

『みやぎのミルクレシピ』を通じて、牛乳の消費拡大へ



材料（4人分）

- ご飯 …………… 茶碗4杯
- しめじ …………… 1パック
- 玉ねぎ …………… 半分
- ベーコン …………… 3枚
- むきえび冷凍可 …………… 150g
- 牛乳 …………… 350cc ~ 400cc
- コンソメ …………… 大さじ4~5
- とろけるチーズ適量 …… 適量
- バター …………… 20g
- パセリあれば少々



作り方

- ① 鍋に、バターを溶かし、スライスした玉ねぎ、しめじ、ベーコン、むきえびを入れ、少ししんなりするまで炒める。
- ② そこに、ご飯をいれ、更に牛乳を入れかき混ぜる。
- ③ かき混ぜていくうちに、少し粘り気が出てきたら、とろけるチーズを、2つかみ、入れて、かき混ぜる。
- ④ 次に、コンソメを入れ味を整えて火を止めたら、器に盛り、上にとろけるチーズをかける。
オーブン200Wで10分くらい焼き、上にパセリをのせたら完成

レシピ考案:みやぎの酪農農業協同組合職員

[編集後記]

子どもがまだ小さい頃に先輩の職員に言われた言葉で、「今は大変でも、もう少し子どもが大きくなったらご飯くらい炊いてくれるよ」と言われ、当時の私は、本当に出来るのかなと信じられずにいました。

あれから数年経ち、今では、家に帰ると子どもが炊いてくれたご飯があり、小さいことかもしれませんが、子どもの成長を感じました。

発行 ……………

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)